

おくすりについての覚え書き



精神・神経科
秋月 医師

以前、あちこちの病院から驚くほど大量の薬を処方されている患者さんとお話をした時のことです。あまりに多いので心配したところ、「大丈夫よ。私も多いと思ったから、自分で選んでコレとコレだけ飲んでいるの。」と笑顔で返されてしまいました。

ある調査によると、きちんと用法・用量どおりに服薬している方は、全体の3割程度だそうです。これは患者さん自身が、服薬の意義や内容を十分に理解していないためだと考えられています。治療意欲が乏しかったり、副作用を心配したりすると、飲み忘れや自己判断での服薬中断をしがちです。しかし、これがかえって病気の難治化や再発のリスクを高めてしまうことが問題となっていました。

そこで最近では、医療者が一方的に指示を出すのではなく、患者さんと十分に話し合っ、思いや治療目標を共有しようという動きが出てきました。つまり、患者さん自身が治療計画の決定や遂行に積極的に参加することが大切だとわかってきたのです。

皆さんも少し主体的にお薬を飲んでみませんか？ まずは手始めに自分がどういう薬を飲んでいるのかを確認してみましょう。飲んでいる薬の名前、効能（何に効くのか）、用法・用量（どれだけの量を、いつ、どのように使うか）を自分で把握することは大事です。患者さん本人の理解が困難な場合は、介護者・保護者等が代わって把握しておきましょう。この際、おくすり手帳を活用すると良いです。既往歴、副作用歴、アレルギー歴も記入しておくとう便利です。緊急時・災害時にも必ず役立ちますから。また、服薬中の運転や飲み合わせ（薬と薬、薬と食べ物等）についての注意点も確認しましょう。ちなみに、「服薬中は、お酒を控えてください」は、禁酒の婉曲表現です。これは「携帯電話はマナーモードにし、通話はお控えください」という電車内アナウンスに似ています。服薬中のアルコール摂取は、思わぬ副作用を引き起こすことがあります。飲酒習慣を止められない方は、主治医と十分に話し合ってみましょう。

薬を飲んでいて、疑問に思ったり、いつもと違うなと感じたりしたら、お気軽に主治医や薬剤師等にお話してください。患者さんご自身も、わたくしたち医療職と同じく、病気に取り組み、命を支えるチームの一員です。一緒にがんばっていきましょう。

8月 新任医療スタッフの紹介

大山 絵里 (おおやま えり) 職種：看護師 出身地：宮城県 趣味特技：ヨガ

紹介：1日でも早く仕事に慣れ、皆さんと笑顔で楽しく仕事ができる様、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



吉田 紗也加 (よしだ さやか) 職種：看護師 出身地：岩手県 趣味特技：ヨガ

紹介：看護師として、たくさんの経験を積みながら、患者さまに安全かつ心に寄り添った看護が提供できるよう一生懸命に頑張りたいと思います、よろしくお願い致します。



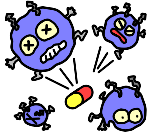
佐藤 葵 (さとう あおい) 職種：看護師 出身地：岩手県 趣味特技：旅行

紹介：患者さまや社員の方に、安全で安心した健康診断を提供できるように日々精進していきたいと思致します。どうぞ宜しくお願い致します。



医療の豆知識 風邪と抗生物質について

風邪（感冒）は、はな症状（鼻汁、鼻閉）、のどの痛み、せき、発熱を主な症状とする病気です。発症から3日前後の症状が最もひどく、7～10日程度で改善していきます。通常、風邪は主にウイルスによって引き起こされるため、細菌に対して作用する抗生物質の効果は無く、それぞれの症状に応じた薬を使用します。しかし、高熱が出る、はな、のど、せきの症状がひどい場合は、細菌の感染が考えられるので、抗生物質が必要な場合もあります。



抗生物質の使用の注意点として、下痢、嘔吐、発疹などの副作用を起こすことがあります。また、風邪症状がおさまったからといって抗生物質の服用を途中でやめると、抗生物質の効かない菌（耐性菌）が増えてしまうことにつながります。従って、抗生物質が処方された際、医師の指示通り服用することが大切です。

【薬剤部 薬剤師 小岩 正二】

「秋の味覚 果物や芋類の1日の適量について」

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋など楽しみが多い季節となってきました。その中でも秋の味覚、果物や芋類が美味しい季節、ついつい食べ過ぎてしまう方も多いのではないのでしょうか。

果物や芋類には糖質が多く含まれています。糖質とは、体の中で血糖となって全身にエネルギーを供給するとても重要な栄養素です。糖質＝砂糖というイメージがありますが、穀類や根菜類などにも多く含まれます。体にとって重要な栄養素である糖質ですが、摂りすぎると脂肪となって溜まり、肥満を招いたり、血糖値や中性脂肪の上昇を引き起こしたりするため注意が必要です。果物や芋類も適量を摂ることが大切です。秋の味覚をほどよく楽しみ、健康的な食生活を送りましょう。

<1日の適量>

果物：梨1/2個、リンゴ1/2個、柿1個、バナナ1本
芋類：さつまいも1/3本、じゃがいも1個、かぼちゃ1/8個

※1日の中で1種類、2種類食べる場合は半量ずつにしましょう。

【栄養管理室 管理栄養士 菅原祐紀】



お知らせ 最新のCT装置導入について

本年7月に国内最新のCT（G.Eヘルスケア・ジャパン：Revolution Frontier）を導入しました。少ない造影剤量、



少ない被曝量で、高精細の画像が得られるようになり、病変の質的診断能力が著しく向上しました。また、高心拍数や不整脈がある場合でも冠動脈CTの撮影が可能となりました。

病院の七夕飾り

「仙台七夕祭り」に合わせて、8月3日～10日までエントランスホールに七夕を飾りました。ご入院中の患者さまやご家族、通院している患者さまの願いを書いた短冊を飾りました。多くの願いごとが叶いますように！



理念

高度で良質な医療と心のこもった患者サービスで地域社会に貢献し、調和のとれた企業立病院をめざします。

院 是
調 和

～ 基本方針 ～

1. 高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化して企業立病院として社会貢献します。
2. プライバシーの尊重と最善のアメニティに配慮し、安心と満足が得られる快適な療養環境を整備します。
3. 全スタッフが一丸となって心のこもった患者サービスを提供します。
4. 日々研鑽に努め、責任を持って仕事に携わる質の高い医療人を育成します。
5. 医療環境の変化に対応できる健全な医療経営に努めます。